**「ワードアート」基礎―７　{ デザインの変更⑤―文字の効果―「反射」 }**

Copyright(c) Beginners Site All right reserved 2020/10/30

ワードアートで文字をデザインしましょう。

**「文字の効果」とは、作成したワードアートに「影・光彩・３－D・回転」などの視覚効果を文字に適用するツールです。**

ワードアートのデザインの変更は、作成したワードアートを**Wクリック**（あるいは、ドラッグ）で選択して「書式」を選択。　→　以下の**「書式」タブ**のリボンから「**ワードアートスタイル**」の「**文字の効果**」で変更します。

****

* **文字の効果―「ワードアートの反射」を練習しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| 例えば、これまでのように「**挿入**」タブから「**ワードアート**▼」で    をクリックし、**文字の効果「反射」**　と入力します。  文字の効果反射    と表示され、外側をクリックで確定されます。  文字の効果反射  このワードアートには｛**文字の効果**｝「**反射**」が予め設定されています。  「反射」のメニューを確認してみましょう   1. 作成したワードアートをドラッグして選択します。   →「**書式**」タブで、「**文字の効果**▼」をクリックします。     1. 「反射」を選択し、次のメニューが表示されます。 | 1. 例えば、   文字の効果反射  であれば  文字の効果反射  以下のサンプルで試してみましょう。  文字の効果反射 |

**以下の「ワードアート」のデザインを、左のように変更してみましょう**

「影・文字色・文字の輪郭」なども含め、ここまでの練習を復習し「反射」を設定して下さい。

**紫水晶**

フォント＝HG正楷書体-PRO　７２ポイント

太字　色「紫」　文字の輪郭：線なし



落語協会会長

フォント＝江戸勘亭流　４８ポイント　文字色「黒」





左の例題のように変更しましょう

**「例題」と全く同じである必要はありません。**

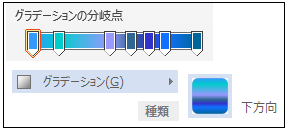
**紫水晶**

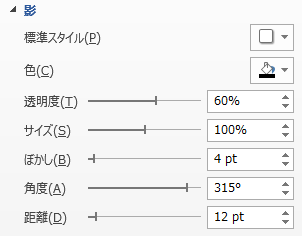
落語協会会長

**徳川家康**

フォント＝HG正楷書体-PRO　４８ポイント　太字



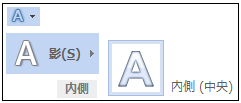




武田信玄

フォント＝HGS行書体　７２ポイント







作成してみましょう